

平成30年度

9月補正予算案参考資料

茨城県

# 目 次

- 1 (新) 県立学校・県有施設・警察施設ブロック塀緊急安全対策事業 (教育・防災・警察・病院)
- 2 (新) 高等学校空調設備緊急整備事業 (教 育 庁)
- 3 (新) 古民家を活用した茨城ブランド力向上事業 (政 策 企 画 部)
- 4 (新) いばらき宇宙ビジネス創造拠点事業 (産 業 戦 略 部)
- 5 (新) 水産試験場内水面支場研究機能強化事業 (農 林 水 産 部)
- 6 (新) 量子科学による革新的産業創生・専門人材育成事業 (産 業 戦 略 部)
- 7 (新) G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合準備事業 (営 業 戦 略 部)



# 県立学校・県有施設・警察施設ブロック塀緊急安全対策事業（新規）



【H30.9月補正予算額 1,620,149千円】

※全会計 1,643,809千円

教育庁総務企画部財務課財産管理G	(029-301-5168)
防災・危機管理部防災・危機管理課防災G	(029-301-2885)
警察本部会計課	(029-301-0110／内線2211)
病院局経営管理課財務G	(029-301-6517)

大阪府北部地震を踏まえた安全点検により、対策が必要となった県立学校・県有施設・警察施設のブロック塀について、速やかに撤去・改修を実施します。

## 1 事業内容

対策が必要なブロック塀の撤去，改修  
※県立学校の一部の塀について県産木材を活用

## 2 対象となるブロック塀

- ・ 現行の建築基準法を満たさないもの（高さ・厚さ・控え壁等）
- ・ ひび割れ等があるもの

## 3 対象施設

県立学校（県立高校63箇所，特別支援学校6箇所） 1,271,199千円

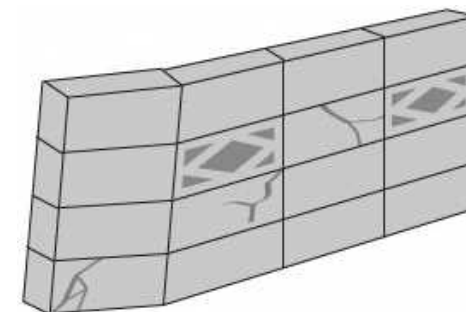
県有施設（児童相談所，保健所，県営住宅等32箇所） 201,680千円

警察施設（警察署，交番，駐在所等45箇所） 147,270千円

※このほか，病院事業会計（こころの医療センター）分23,660千円あり

## 4 撤去・改修目標

平成30年12月末まで



撤去・改修

安心・安全の確保





## 高等学校空調設備緊急整備事業（新規）



【H30.9月補正予算額 1,082,288千円】

教育庁総務企画部財務課財産管理G（029-301-5168）

すべての県立高校の普通教室に空調設備を整備することにより、夏季における生徒の学習環境の改善を図ります。

### 1 事業内容

すべての県立高校の普通教室に空調設備を整備

### 2 対象

空調設備未整備の県立高校25校の全普通教室（368室）

### 3 目的

- ・生徒の健康対策
- ・学習環境の改善

### 4 稼働時期

2019年夏季から

### 5 その他

- ・現在PTA等で空調設置済みの学校については、平成31年度以降に、普通教室分の空調の費用負担を県で引取り
- ・維持管理費相当額として年額2,400円を保護者負担に設定（すべての県立高校）





# 古民家を活用した茨城ブランド力向上事業（新規）



【H30. 9月補正予算額 6,000千円】

政策企画部地域振興課交流プロジェクト推進室  
地域資源活用G (029-301-2786)

貴重な地域資源である古民家について、地域振興拠点としての多様な活用方法を構築し、県内のサイクリング等の地域資源と連携させながら広域展開を図るとともに、今までにない新たな価値や人の流れを創出し、本県のイメージアップ・ブランド力の向上を図ります。

## 1 古民家活用実態調査

- 県内古民家の現況
- 古民家改修モデルケース候補地
- 市町村の活用状況・意向
- 修復専門家等の状況 等

## 2 古民家活用方策の検討

- 古民家活用合同研究会の立ち上げ
  - 活用方法を含めた古民家改修モデルケースの検討・設定
- ＜古民家活用合同研究会メンバー＞  
自治体，金融機関，大学（建築学），民間企業・団体 等



上記を踏まえて、平成31年度以降、下記の取組を検討

- 古民家改修モデルケースに基づいた古民家の改修等支援
- 古民家セミナーやフォーラムの開催等による情報発信，横展開
- 「地元古民家活用に係る関連機関との推進協議会（仮）」の立ち上げ支援 等



訪れてみたい古民家がたくさんある！  
＝「茨城県は古民家のメッカ」

本県のイメージアップ・ブランド力の向上



地域のにぎわい創出，地域コミュニティの復活，誘客促進，雇用の創出，移住・定住の増加，空き家の減少，伝統技術の伝承等



## いばらき宇宙ビジネス創造拠点事業（新規）



【H30.9月補正予算額 75,700千円】

産業戦略部技術振興局科学技術振興課  
国際戦略総合特区推進室（029-301-2515）

今後の宇宙ビジネスの市場拡大を見据え、国やJAXA等とも連携し、本県の強みを活かして宇宙関連企業が活動しやすい環境づくりに取り組むことにより、宇宙ベンチャー等の創出・誘致と県内企業の宇宙ビジネスへの新規参入を積極的に推進します。

### 1 宇宙ベンチャー活性化の「場」づくり（5,000千円）

- ・ シンポジウムや衛星データの利用講習会、ベンチャーと投資家とのマッチング等のコミュニティづくり

### 2 宇宙産業の集積に向けた支援（19,200千円）

- ・ JAXA等が保有する試験設備利用料補助 <補助率 2/3, 上限 80万円>
- ・ 販路開拓（展示会出展、現地コーディネーター等）補助 <補助率 2/3, 上限 400万円>
- ・ 衛星データを活用したソフトウェア開発補助 <補助率 2/3, 上限 400万円>

### 3 産業技術イノベーションセンターへの設備整備（37,000千円）

- ・ 衛星等に搭載する電子機器開発に用いる小型試験設備（耐ノイズ評価装置等）の整備

### 4 宇宙ビジネス創造プラットフォーム設置（14,500千円）

- ・ 宇宙産業育成コーディネーターの配置
- ・ 県内企業の技術シーズの目利き・掘り起こしを通じた宇宙ビジネスへの参入促進
- ・ JAXA等有する設備・データ等のワンストップ利用化等



（画像はいずれもJAXAから提供）



# 水産試験場内水面支場研究機能強化事業（新規）



【H30.9月補正予算額 314,080千円】

農林水産部漁政課企画調整G（029-301-4070）

内水面水産業の成長産業化やチョウザメ養殖など新産業創出のため、水産試験場内水面支場の研究棟と魚類飼育実験棟を整備し、研究機能を強化します。

## 1 整備内容

### （1）研究棟

- ・精密処理室，分子生物学実験室等を整備
- ・魚病検査，分子生物学的解析を実施

### （2）魚類飼育実験棟

- ・大型水槽ゾーン，中小型水槽ゾーン，水槽実験ゾーン等を整備
- ・試験に応じて大型・中小型水槽を自由にレイアウト可能



## 2 研究内容

- （1）チョウザメ養殖など新たなニーズに対応した研究
- （2）ワカサギ，ヤマトシジミ，アユ，養殖コイ等の既存の試験研究を発展・展開

## 3 スケジュール

平成30年度 基本・実施設計等  
平成31年度 本体工事





# 量子科学による革新的産業創生・専門人材育成事業（新規）



【H30.9月補正予算額 403,578千円】

※国の地方大学・地域産業創生交付金を申請中

産業戦略部技術振興局科学技術振興課  
中性子利用推進G（029-301-2529）

本県の強みであるJ-PARC（大強度陽子加速器）等による量子科学研究を基盤とし、医療用機器産業、自動車関連産業、農業の各分野において、県、大学、県内企業等を中心とした産学官の連携により、革新的産業創生と当該産業を担う専門人材の育成を推進します。

## 1 革新的産業創生

- (1) 医療用機器産業（先端量子線がん治療装置） ※量子線：陽子線，中性子線，放射光等の総称
- ・世界最小・最高精度・低コストを実現する普及型陽子線治療装置等の開発・商用化
- (2) 自動車関連産業（次世代自動車）
- ・次世代自動車向け革新的基幹部品（モーター・サスペンション等）の開発・製品化
- (3) 農業（量子線育種／花き等）
- ・量子線を活用した品種改良技術の確立，付加価値の高い花き等の商品化



筑波大学附属病院陽子線  
医学利用研究センター照射室

## 2 専門人材育成

- ・茨城大学・筑波大学における世界トップレベル研究者の招へい
- ・企業・研究機関の第一線研究者による実践的講義・実習等の実施



茨城大学大学院理工学研究科  
量子線科学専攻実習風景

## 3 推進会議運営

- ・事業を推進する産学官組織「いばらき量子科学イノベーション推進会議」の設置・運営等





# G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合準備事業（新規）



【H30.9月補正予算額 48,035千円】

営業戦略部グローバル戦略チーム  
投資・誘致G（029-301-2857）

G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合の開催成功に向けて計画的に準備を進め、各国閣僚等の参加者へ心のこもったおもてなしを提供するとともに、最先端技術の集積を誇る茨城の姿や、茨城の様々な魅力を世界に発信し、海外からの投資や観光客を呼び込みます。

## 1 大臣会合の概要

- (1) 日程：2019年6月8日（土）・9日（日）
- (2) 場所：つくば国際会議場
- (3) 参加国(地域)：G7（フランス，アメリカ，英国，ドイツ，日本，イタリア，カナダ，欧州連合（EU）），アルゼンチン，オーストラリア，ブラジル，中国，インド，インドネシア，メキシコ，韓国，ロシア，サウジアラビア，南アフリカ，トルコ  
※その他，招待国や国際機関が参加 [約30か国・地域（想定）]

## 2 大臣会合の開催準備に係る取組（平成30年度）

- ・ 県，つくば市，関連団体・企業等で構成する推進協議会の設立・運営
- ・ 開催事前広報，各国大使館員の事前視察に対応した案内
- ・ 在日海外メディア向けツアーの実施

## 3 大臣会合の開催に合わせて行う取組（平成31年度）

- ・ レセプション等での県産食材の提供
- ・ 最先端科学技術等のPR，各国閣僚等の県内視察
- ・ 海外パブリシティの実施



（参考）G20サミット関係閣僚会合の様子（H30アルゼンチン）